

○ 神奈川県観光振興計画の改定案について

(1) 改定の経緯

県では、平成21年10月に「神奈川県観光振興条例」（以下「条例」という。）を制定するとともに、平成22年3月に条例に基づき「神奈川県観光振興計画」（以下「計画」という。）を策定した。

現行の計画は平成30年度で終了するが、ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を迎えるなど、観光をめぐる環境の変化に対して、総合的かつ計画的に観光施策を推進していくため、計画の改定を行うこととし、第3回観光審議会で改定素案を審議いただいた。

観光審議会における審議、県議会の意見、市町村への意見照会、県民意見募集の結果等を踏まえ、計画の改定案を作成した。

(2) 改定素案に対する市町村への意見照会、県民意見募集の結果

ア 募集期間

平成30年12月26日（水）から平成31年1月24日（木）まで

イ 実施結果

(ア) 意見件数 21件

(イ) 意見の内訳

意見の内容	件数
1 基本施策1（観光資源の発掘・磨き上げ）について	11
2 基本施策2（戦略的プロモーションの推進）について	5
3 基本施策3（受入環境の整備）について	5
4 基本施策4（観光関連産業の成長促進）について	0
5 その他の観光振興施策について	0
6 その他	0
計	21

ウ 意見の反映状況

反映状況区分	件数
A 計画に反映するもの	7
B 既に計画に盛り込んでいるもの	11
C 今後の取組の参考とするもの	1
D 計画に反映できないもの	2
E その他（感想、質問等）	0
計	21

エ 主な意見

(ア) 基本施策1 観光資源の発掘・磨き上げ

- 戦国の歴史をはじめ、古城や古戦場などをPRするようなツーリズムを追加してほしい。（B）
- ナイトタイムエコノミー、早朝型観光の推進において、「滞在日数の増加」だけでなく、「消費単価の増加」を促進してほしい。（A）

(イ) 基本施策2 戦略的プロモーションの推進

- 「地域の観光資源と合わせた宿泊施設の魅力発信」は個別の施設の魅力発信と受けとられかねないのではないか。（D）

(ウ) 基本施策3 受入環境の整備

- 自転車等の活用による2次交通の充実について、「交通ネットワークの構築」に加えて「道路等の整備」もお願いしたい。（B）

(3) 改定案について

ア 計画における指標

(ア) 観光消費額総額（暦年）

項目	平成29(2017)年	平成31(2019)年	平成32(2020)年	平成33(2021)年
観光消費額総額	1兆610億円	1兆1,500億円	1兆2,500億円	1兆3,000億円

※ 観光庁「観光入込客統計に関する共通基準」に基づき設定

(イ) 入込観光客数（暦年）

項目	平成29(2017)年	平成31(2019)年	平成32(2020)年	平成33(2021)年
入込観光客数 (延べ観光客数)	2億69万人	2億400万人	2億800万人	2億1,000万人

※ 神奈川県「入込観光客調査」に基づき設定

(ウ) 延べ宿泊者数（暦年）

項目	平成29(2017)年	平成31(2019)年	平成32(2020)年	平成33(2021)年
延べ宿泊者数	2,076万人泊	2,200万人泊	2,400万人泊	2,500万人泊

※ 観光庁「宿泊旅行統計調査」に基づき設定

(エ) 外国人延べ宿泊者数（暦年）

項目	平成29(2017)年	平成31(2019)年	平成32(2020)年	平成33(2021)年
外国人延べ宿泊者数	234万人泊	260万人泊	280万人泊	300万人泊

※ 観光庁「宿泊旅行統計調査」に基づき設定

イ 施策体系

基本施策1 観光資源の発掘・磨き上げ

【取組目標】

項目	平成29(2017)年度	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
新たな観光の核づくり地域の入込観光客数（暦年）	344万人	356万人	362万人	368万人
ナイトタイムエコノミー・早朝型観光向けの観光資源数（総数）	—	100件	150件	180件

【施策】

- (ア) 魅力ある観光地の形成
- (イ) 観光消費につながるコンテンツづくり
- (ウ) 多様なテーマに沿って県内の周遊を促すツーリズムの推進

基本施策2 戦略的プロモーションの推進

【取組目標】

項目	平成29(2017)年度	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
民間事業者と連携したプロモーション事業数（累計）	32件 (2018年度見込み)	40件	80件	120件
「観光かながわNOW」宿泊施設紹介ページPV数	—	10万PV	40万PV	50万PV

【施策】

- (ア) ラグビーワールドカップ2019™、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたプロモーションの実施
- (イ) 観光消費を高めるプロモーションの推進
- (ウ) 外国人観光客の誘致を図るプロモーションの推進
- (エ) 多様な関係者と連携したプロモーションの推進
- (オ) 多様なデジタルツールを活用した情報発信
- (カ) 地域の産品を活用した情報発信

基本施策3 受入環境の整備

【取組目標】

項目	平成29(2017)年度	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
観光客満足度*	59.6%	63%	66%	70%
おもてなし人材 育成人数(累計)	—	1,000人	2,000人	3,000人

*神奈川県を訪れた「大いに満足」した観光客の割合

【施策】

- (ア) 外国人観光客の受入環境の整備
- (イ) 宿泊施設の充実・多様化
- (ウ) ユニバーサルツーリズム促進のための環境整備
- (エ) 観光客を迎えるおもてなしの向上
- (オ) 観光振興に資する交通基盤等の整備
- (カ) 観光客の安全・安心の確保

基本施策4 観光関連産業の成長促進

【取組目標】

項目	平成29(2017)年度	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
アンテナショップ 「かながわ屋」 来店者数	—	10万人	11万人	12万人

【施策】

- (ア) 地域の産品を活用した情報発信（再掲）
- (イ) 宿泊施設の充実・多様化（再掲）
- (ウ) 観光関連事業者に対する支援
- (エ) 観光振興を担う人材の育成
- (オ) 災害等発生時の観光関連産業の支援

(5) 今後の予定

平成31年3月 計画を改定